



福島県労連

2024年12月15日 Vol. 292(12月号)

発行／福島県労働組合総連合

〒960-8061 福島市五月町 2-5 一番ビル

TEL:024(522)3097 FAX:024(522)3102

Email:fkstoren@soleil.ocn.ne.jp

URL:<https://fkstoren.org/>

福島県春闘共闘委員会 2025年総会

みんなの声と力を合わせて春闘勝利を!



福島県春闘共闘委員会 春闘共闘委員会事務局長 (代表・野木茂雄 福島県労連 (全労連事務局長) が「2 (長) は、11月21日 5 国民春闘を如何にたたか (木) 夜、完全オンラインうか」と題して講演。黒澤 で「2025年総会」を開 事務局長は①24春闘では 催しました。県内7か所で 37年ぶりに1万円を超す 集団視聴も行われ、52人 賃上げをかちとったが、物 が参加しました。

総会では、黒澤幸一 国民 企業と中小企業、正規と非 正規労働者、 男女などの格 差が大きく残 っており、す べての労働者 の大幅賃上 げ・底上げを 実現しなければ ならない、 ②日本の労働 時間はドイツ の1.5倍も

(写真右) 講師の 黒澤幸一 国民春 闘共闘 全労連事 務局長



正 規 労 働 者 、 男 女 等 の 格 差 が 大 き く 残 っ て お り 、 す べ て の 労 働 者 の 大 幅 賃 上 げ ・ 底 上 げ を 実 現 し な け れ ば な ら ぬ 、 ② 日 本 の 労 働 時 間 は ド イ ツ の 1 . 5 倍 も



がんばろう! 全労災福島支部 第4波ストを決行!

全国労災病院労働組合 (全労災) 福島病院支 部は、1 か月を超す年間一時金の削減を許さない ために、12月3日 (火) 午前8時15分 から、始業時1時間ストライキを 決行しました。今秋4回目のストライキで、これまでで最高の 80人が参加しました。写真はストライキ集会での「団結がんばろー!」。

長いが、政府・財界は労働 時間短縮ではなく、労使の 合意があれば、労働基準法 で定めている最低規制さえ 緩和し、さらに長時間労働 できるようにすること (労働 基準法の骨抜) を狙って おり、これを許してはいけ ない、③多くの労働者が新 自由主義経済のもとで「競 争と自己責任」の中に置か れており、私たちが多くの 労働者との「対話と学びあ

い」を広げることが重要に なっていることなどを強調 しました。

総会では、25春闘での 4つの重点要求や共同の と り く み を 柱 と す る 「202 5年春闘方針(案)」が提案 され、役員 体制とあわ せ、全体の 拍手で承認 しました。



「先生増やして」「保護者負担減らして」



福島県議会の西山尚利議長(右から4人目)、山田平四郎副議長(右から3人目)に署名を提出する実行委員会のみなさん(西山議長の左が清野達也実行委員長)

ゆきとどいた教育求め、

1万2685人分の署名を提出

「ゆきとどいた教育を求める全国署名福島県実行委員会」(県労連も加入)は、12月3日、西山尚利県議会議長に、今年9月から全県でとりくんできた署名1万2685人分を提出しました。

議長要請の際、清野達也実行委員長(県教組いわき支部長)は「給食費の無償化や高校・大学の無償化など保護者負担軽減の訴えが広がった。こうした負担が無くなれば、別

のことにお金が使え、夢が広がる。教員の働き方改革は先生を増やすしかない」と訴えました。西山県議会議長は「それぞれの子どもたちは生まれた環境は違うが、同じ環境で子どもが育つことができるようにすることが行政の仕事だと考えている。子どもも先生も輝けるようにしたい」と述べました。

実行委員会は、12月定例県議会に、署名と合わせて、6つの請願を提出しました(県の教育予算をふやすこと、国に対して20人程度学級実現を求めること、国に対して義務教育費国庫負担制度の改善を求めること、私学に対する運営費補助を拡充すること、私立高校生への就学援助事業を拡充すること、より良い幼児教育・保育の保障と無償化を拡充すること)。日本共産党福島県議団はすべての請願の紹介議員に、また県議会一人会派「ONE for ALLふくしま」の山口洋太議員(れいわ推薦)は、教育予算増と保育の拡充の2つの請願について、紹介議員になっていた皆さま

した。

第69回はたらく女性の中央集会

全国からのべ845人が参加

第69回はたらく女性の中央集会in岩手が11月16、17日の両日、盛岡市内で開かれました。オンライン205人を含め2日間で845人が参加、福島県労連からも8人が参加しました。

初日は歴史の香り漂う岩手県公会堂で全体会が開かれ、北上翔南高校鬼剣舞部の勇壮な踊りからスタート。舟橋初恵実行委



員長、中野るみ子いわて労連議長のあいさつの後、フリーライターの和田静香さんが「私たちが安心して暮らすために考えたい身近な政治」と題し講演を行いました。和田さんは、男女同数の議会のある神奈川県大磯町や、女性が一人もいない議会などの取材、国会議員へのインタビューを通して「政治がわかると自分の困っていることは社会構造に原因があることに気づき、生きやすくなった」「おしゃべり会からたくさんの方々たちとつながろう」と優しく語りかけました。2日目はジェンダー視点から考える防災や国際女性差別撤廃委員会の日本審議報告など4つの分科会と、「もりおか歴史散歩」など2つの見学分科会が設けられ、学び合いました。今回は男性もたくさん参加した集会となりました。来年は愛知県名古屋市中で開催されます。

▶写真上 1日目の全体会フィナーレ
▶写真下 記念講演の講師、フリーライターの和田静香さん

「経済的基盤」づくり、少子化、人口減少の打開を！ ケア労働者、会計年度任用職員の処遇改善を！

県内57市町村に要請・懇談

福島県労連と各地方労連、自治労連県本部は、今年も共同して「労働者・住民のいのちとくらし、地域を守る自治体キャラバン」（要請書を届けながら、懇談をすすめるとりくみ）を実施しました。今年はいままでに、県内57市町村を訪問し、首長、副首長、担当部長、総務課長など各自治体の幹部のみなさんと懇談をすすめました。

今年の要請では、多くの自治体で「人口減少・少子化」「人手不足」が深刻になっていることをふまえ、「中小企業を支援し、全国一律・時間額1500円以上の最低賃金制度」を実現し、希望する若者が結婚し、子育てができる経済的基盤をつくることや、労働者が安心して働き続けることができる環境をつくるために、ケア労働者や各自治体で働く会計年度任用職員の抜本的な処遇改善などを求めました。



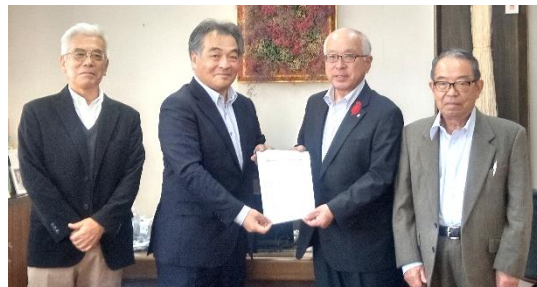
<須賀川市> 大寺正晃市長(右端)



<二本松市> 三保恵一市長(右から2人目)



<柳津町> 小林功町長(中央)



<昭和村> 舟木幸一村長(右から2人目)



<三島町> 矢澤源成町長(右)



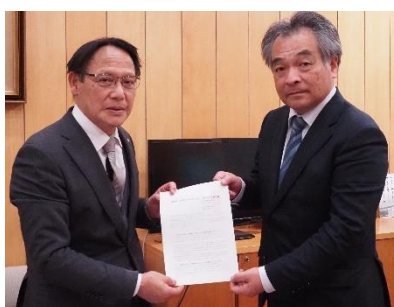
<金山町> 押部源二郎町長(中央)



<中島村> 加藤幸一村長(右)



<飯館村> 杉岡誠村長(右端)



<鮫川村> 宗田雅之村長(左)



<三春町> 坂本浩之町長(右)



<小野町> 村上昭正町長(左)



まちがいは7つ



〈問題〉上の絵と下の絵を比べると7カ所のまちがひがあります。どこでしょう。印刷のよごれやかすれ、スクリーントーンの濃淡はまちがひに入りません。

応募のしかた

正解者5名に

図書カード当たります!

応募はハガキ(メールも可)に、①クイズの答え、②氏名(ふりがなも)、③住所、④所属労組名、⑤ひとことを必ず(必要な方はペンネームも)書き添えてご応募ください。締め切りは1月15日です。抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします。

290号(10月号)のクイズの答えと当選者

答えは①左端木の枝②真ん中女性帽子の縫い目③真ん中女性エプロンの襟ぐり④右側女性ベレー帽のチヨボ⑤右側女性スカーフ⑥熊手の爪⑦右下の落ち葉でした。応募者は10名で全員が正解。次の5名の方に図書カードを送ります。

- ◇むぎさん こだま交通労組
- ◇ままだるまさん 県立校教組
- ◇もうええで翔平さん 二本松市職労
- ◇しんこさん 大原労組
- ◇ナマステさん 福島県医労連

福島県労連第82回評議員会

(日時)2025年1月11日(土)

午後1時30分~4時

(会場)二本松福祉センター



2025年春闘方針を決定します!

多くの参加で成功させよう!

- 1・7全国いっせい新春宣伝行動
- 2・1ローカルビッグアクション(全国統一行動)

~賃金上げろ!物価高騰から生活と地域経済、公共を守れ! ケア労働者の賃上げを!~

★各地域で行動します。くわしくは各地方労連にお問い合わせください。

聞いて聞いて 私の思いみんなの願い

☆物価はどんどんあがるのに、冬の一時金はぜんぜんあがらない... 助けて!

(会津地方労連 ねこさん)

☆『秋』が短かった!!すぐに『冬』が来た。

(福厚労鹿島分会 かめさん)

☆物価高で家計のやりくりが大変です...

(福厚労白河分会 いまこさん)

☆船迫!新人王!おめでとー!
(二本松市職労 読売巨人軍さん)

☆物価高でも、クリスマス正月くらはい豪勢にいきましよう!
(みやぎ生協労組 だちんさん)

☆闇バイト、若者の犯罪へのハードルが低くなっている。コワイ
(福島県医労連 ナマステさん)

☆第2次石破内閣が発足しましたネ。日本全国が明るい街になることをお祈りします。特に福島ですネ。
(こだま交通労組 ケンミキさん)



自動車共済

割安な共済掛金、補償は充実! 等級別割引・割増の継承ができる!

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ